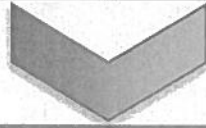


民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳述書

入札する日において発行後3か月以内の

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 5月 1日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 佐伯明彦

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月16日 午前 9時00分から 令和 6年 5月23日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 6年 5月29日 午前 9時30分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場
売却決定 期日	日 時 令和 6年 6月 6日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所民事第21部
特別売却 実施期間	令和 6年 5月30日 午前 9時20分から 令和 6年 6月 3日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 5月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 足立区平野二丁目
地 番 1848番32
地 目 宅地
地 積 84.03平方メートル
- 2 所 在 足立区平野二丁目1848番地32
家屋 番号 1848番32
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 46.06平方メートル
2階 43.47平方メートル



物件明細書

令和 6年 3月22日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 宮川 紗矢子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Aが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

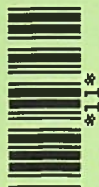
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
このほか、B I Tシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



物 件 目 録

- 1 所 在 足立区平野二丁目
地 番 1848番32
地 目 宅地
地 積 84.03平方メートル
- 2 所 在 足立区平野二丁目1848番地32
家屋 番号 1848番32
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 46.06平方メートル
2階 43.47平方メートル



令和5年(ヌ)第329号
令和6年1月31日受理
令和6年3月4日提出
(評価人 石川茂夫)

現況調査報告書

東京地方裁判所
執行官 御 供 英一郎 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 足立区平野二丁目
地 番 1848番32
地 目 宅地
地 積 84.03平方メートル
- 2 所 在 足立区平野二丁目1848番地32
家屋 番号 1848番32
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 46.06平方メートル
2階 43.47平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	足立区平野二丁目7番22号	
土地	物件1	
現況地目	■宅地(物件1) □ (物件)	
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 □附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:	
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある — { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	<input type="checkbox"/> 建物所有者 ■その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

占有者及び占有権原 (物件2関係)		
占有範囲	全部	
占有者	A	
占有状況	<input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>	
■関係人 (■A (占有者)) の陳述 / ■提出文書 (回答書) の要旨		
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>	
占有開始時期	年 月 日	
最初の契約等	契約日	年 月 日
	期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
更新の種別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新	
現在の契約等	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし	
契約等当事者	貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
	借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) <input type="checkbox"/> 前払 (分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 (分 円)	
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (<input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円)	
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>	
その他		
執行官の意見	■上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり ■「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

関係人の陳述等

陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
A (占有者)	私は本件物件の所有者の子になります。本件建物には私が居住しています。所有者は別の所に住んでいます。私が本件建物を使用するについては、賃料等の支払はなく、無償です。 (令和6年2月7日面接聴取)

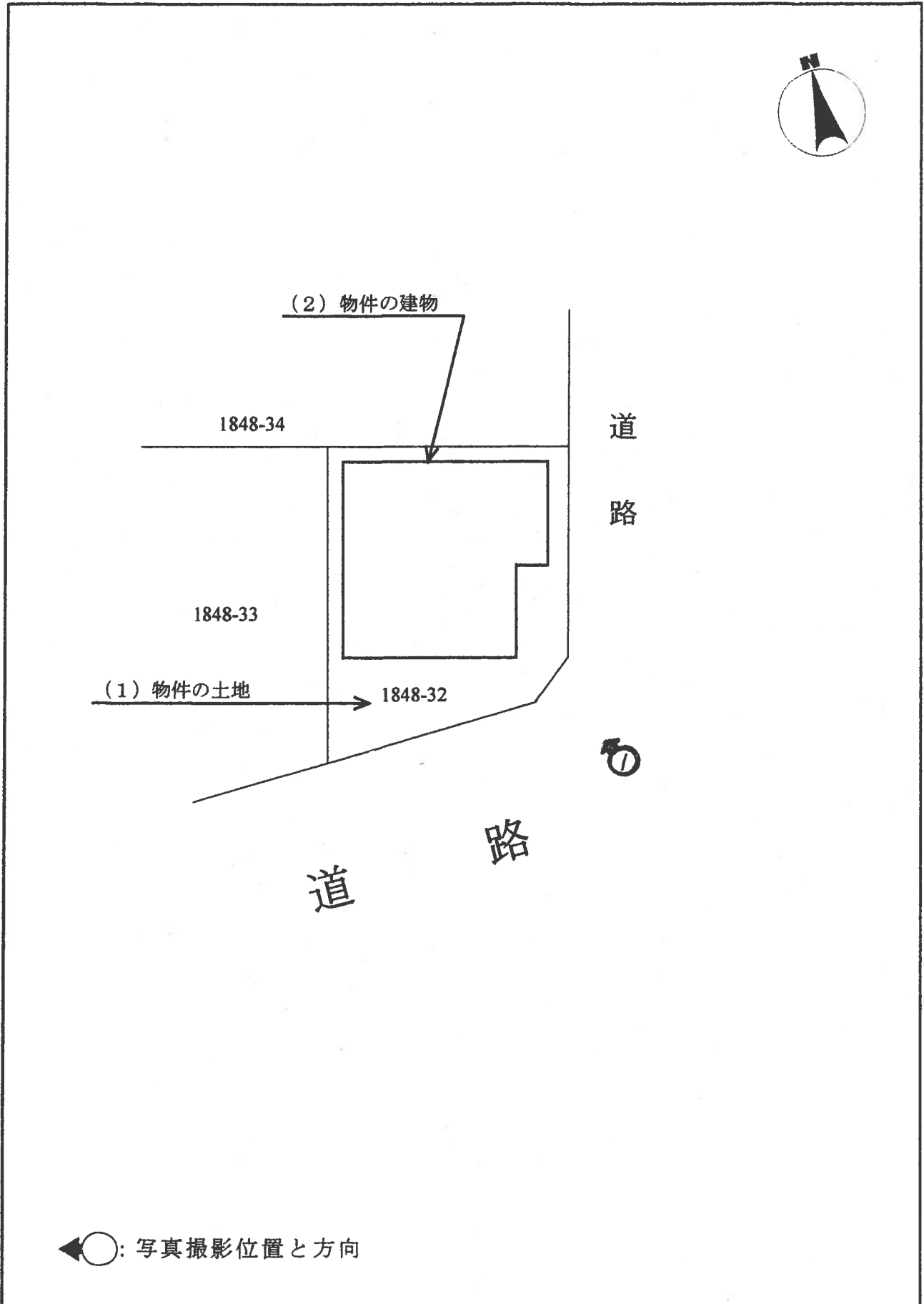
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件の現況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件建物の占有調査について、占有者からは回答書が提出された。所有者に対し占有関係照会書を郵送したが、あて所に尋ねあたらぬということで戻ってきた。
- 3 本件建物の占有関係等については、関係人の陳述、関係人提出の文書（回答書）及び現場の状況等から、3枚目のとおりAが占有（占有権原は使用借権）しているものと認めた。

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年2月7日 12:15-12:25	物件所在地	物件調査、占有調査、写真撮影、占有者に面接聴取、臨場日時通知書及び占有関係照会書差置
令和6年2月8日	当庁	所有者に占有関係照会書送付(郵送)
令和6年2月15日 9:40-9:50	物件所在地	物件調査、占有調査、写真撮影、図面作成、立入調査、評価人及び解錠技術者同行
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件が不在で施錠されている場合に備え、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和6年2月15日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち合わせ、占有者に借り受けた鍵で解錠し建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

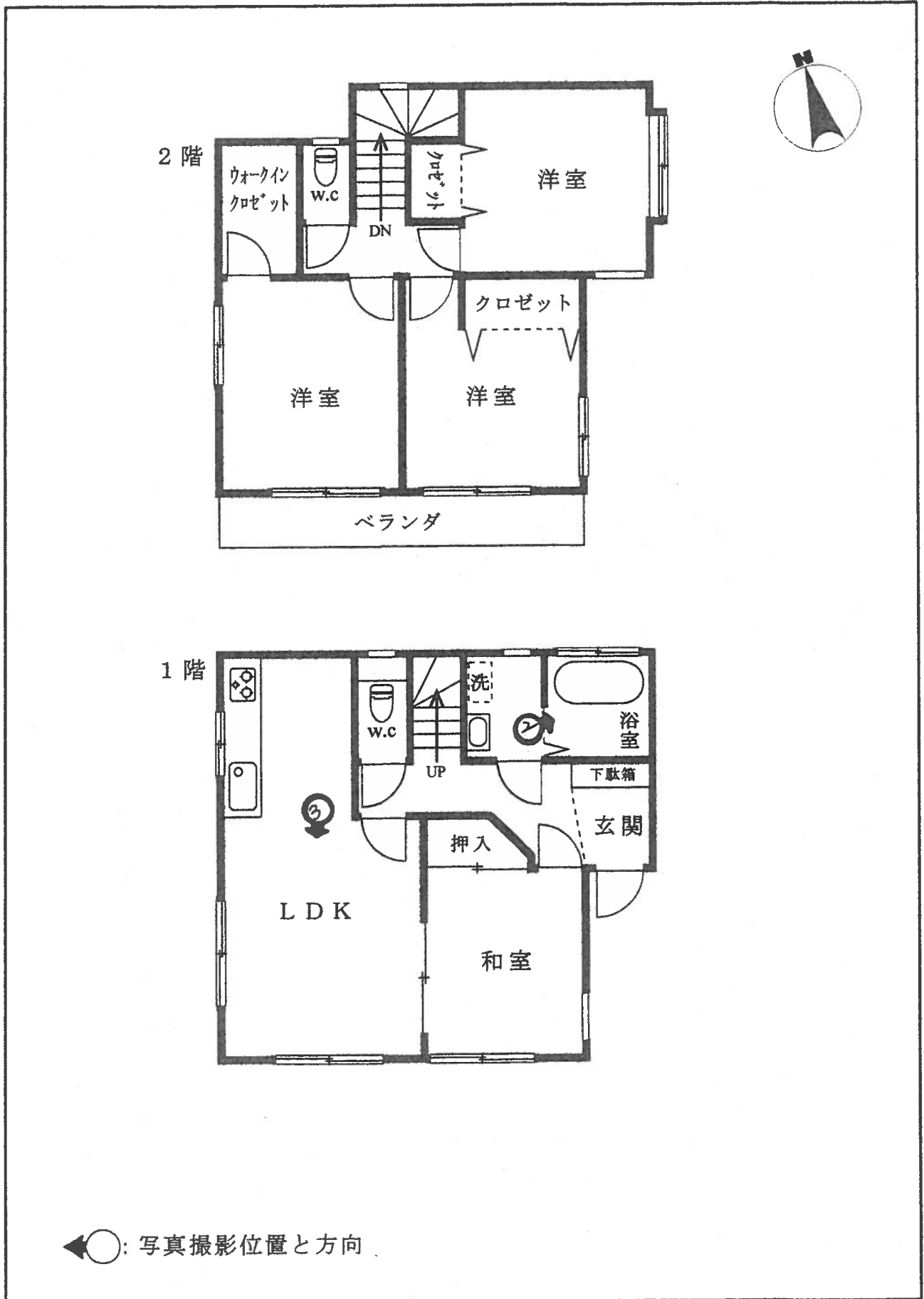
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6 枚目)



◀○: 写真撮影位置と方向

建物間取図

令和5年(又)第329号



←○: 写真撮影位置と方向

(8 枚目)

1



2



3



(9 枚目)

令和5年（ヌ）第329号
令和6年2月15日 現地調査
令和6年3月5日 評価

東京地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 石川 茂夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 28,150,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 7,550,000円
物件2 (建物)	金 20,600,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		
2			住居表示：足立区平野2-7-22
番号	特記事項		
1	<p>本件土地所有者は下記3筆の土地に共有持分を有しているが、本件競売手続きでは目的外となっていることに留意。なお目的外の土地の概要は以下の通り。</p> <p>①地番：1848番1、地目：公衆用道路、地積：255㎡、持分15分の1、現況：私道 ②地番：1848番15、地目：雑種地、地積：3.99㎡、持分23分の1、現況：ゴミ置場 ③地番：1848番16、地目：雑種地、地積：1.84㎡、持分15分の1、現況：開発区域外の土地（地番1862番1）に直接上記①私道が接面しないために介在させている未利用地</p>		

※ 現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 足立区平野二丁目 |
| | 地 番 | 1848番32 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 84.03平方メートル |
| 2 | 所 在 | 足立区平野二丁目1848番地32 |
| | 家屋 番号 | 1848番32 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 46.06平方メートル
2階 43.47平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位置・交通	東武伊勢崎線「梅島」駅の北東方約1.6km（道路距離、徒歩20分）程度、またバス停「平野住区センター」停留所の西方約40m～約90m（道路距離、徒歩約1分前後）の地点、足立区平野2丁目7番街区に位置する。（附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	準幹線道路（環七北通り）沿いに、店舗、一般住宅、アパート等が混在する「日光街道」背後の地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第一種住居地域 60%（指定） 300%（指定） 防火地域 第3種高度地区、日影規制（5h/3h、4m）、区画整理事業を施行すべき区域、足立東部地域平野・東六月町地区地区計画（幹線道路沿道地区③）等
面地条件	地積 形状 間口・奥行 地勢 その他	84.03㎡ やや台形 間口約7.7m、奥行最長約11m（南側基準） ほぼ平坦 物件1の北東端は、北側隣地（1848番34）の車の出入りのためと思われる、底面約1mの三角形の隅切りが施されている。
接面道路の状況等	南側で幅員約16m程度の区道（「環七北通り」建築基準法第42条1項1号）、また東側で幅員約4.5mの私道（建築基準法第42条1項2号）にほぼ等高に接面する角地である。なお南側区道は都市計画道路であるが拡幅事業済みである。	
土地の利用状況等	物件2建物の敷地として利用されている。建物の配置は附属資料建物図面・各階平面図写のとおり。	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり あり ※前面道路の本管の有無を基準として、本管が有る場合を「あり」、無い場合を「なし」とした。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・足立区洪水ハザードマップによれば、洪水等による浸水想定区域にある。 ・前記の通り、東側の私道、ゴミ置場、未利用地の3筆の土地共有持分が本件競売手続きでは目的外になっている点に留意。 	

2 建物の概況及び利用状況(物件2)

区 分	主 である 建 物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載）	平成19年10月24日新築
	経 過 年 数	約16年
	経済的残存耐用年数	約14年
仕 様	構 造	木造スレートぶき2階建
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング、畳等
	設 備	キッチン、浴室、洗面、トイレ(2)等
床面積（現況）	1階	46.06m ²
	2階	43.47m ²
	延	89.53m ²
現 況 用 途 等	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	4LDK+ウォークインクローゼット
品 等	中位	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	所有者の子が居宅として使用借している。	
特 記 事 項	室内に猫用のトイレや遊具、エサが確認されたので、現在飼育しているか、あるいは過去に飼育していた可能性が認められる。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円)
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ			
1	339,000	× 1.05	× 84.03	× 0.95	= 28,410,000

総額 (円) については、万円未満四捨五入とした (以下同じ)。

ア 標準画地価格： 下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお標準画地は、近隣地域において土地の概況 (間口・奥行、規模等) 等が標準的な中間画地を想定した。

$$\begin{array}{cccccc}
 \text{基準地 (足立5-22)} & & & & & \\
 \text{(公示価格等)} & \text{(時点修正)} & \text{(標準化補正)} & \text{(地域格差)} & \text{(規準価格)} & \\
 349,000 \text{ 円/㎡} & \times 102 / 100 & \times 100 / 100 & \times 100 / 105 & = 339,000 \text{ 円/㎡} & \\
 & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：角地の増価と形状不整の減価を考慮した。

地域格差： 公示地等の地域は、交通接近、環境、行政的条件等で優ると判定した。

イ 個別格差： 角地等を考慮した。

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 建付減価： 建物と敷地との適応の状態等を考慮して 5.0 % と判定した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格 (円) エ
2	219,000	×89.53	× 0.44	= 8,630,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現価率

- ・ 経過年数約 16年、 経済的残存耐用年数約 14年、 観察減価率 5%減（建物の状況等を考慮）
- ・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

$$\text{現価率} = 14\text{年} \div (16\text{年} + 14\text{年}) \times (1 - 0.05) \approx 0.44 \quad (\text{小数第3位を四捨五入})$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
	ア	イ	ウ	ウ
1	28,410,000	× 0.65	法定地上権	= 18,470,000

(注) 売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して、上記のとおり判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格(円)	土地利用権等 価格の控除及び 加算 (円)	占有減 価修正	市場性 修正	競売市場 修正	評価額 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	
1	(28,410,000)	- 18,470,000)	/	× 0.95	× 0.8	= 7,550,000
2	(8,630,000)	+ 18,470,000)	× 1.00	× 0.95	× 0.8	= 20,600,000
一括価格 (合計)						28,150,000

ア 基礎となる価格：前記1①～②

イ 土地利用権等価格：前記2①

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：東側私道等の3筆の持分が目的物件に含まれていないことを考慮。

オ 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

第6 参考価格資料

東京都基準地価格 (足立5-22)

所 在 : 足立区一ツ家二丁目13番13外 「一ツ家2-13-20」
価 格 : 349,000 円/㎡
位 置 : 「六町」駅、道路距離約1,200m
価 格 時 点 : 令和5年7月1日
地 積 : 356㎡
形 状 : 不整形
供給処理施設 : ガス・水道・下水
接 面 街 路 : 南側 16.0m 区道 東側道
用途指定等 : 近隣商業地域, (建ぺい率80%, 容積率400%), 防火地域等
地域の概要 : 中規模店舗、中高層共同住宅等が見られる商業地域

第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

以 上

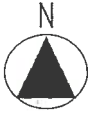
令 和 6 年 3 月 5 日

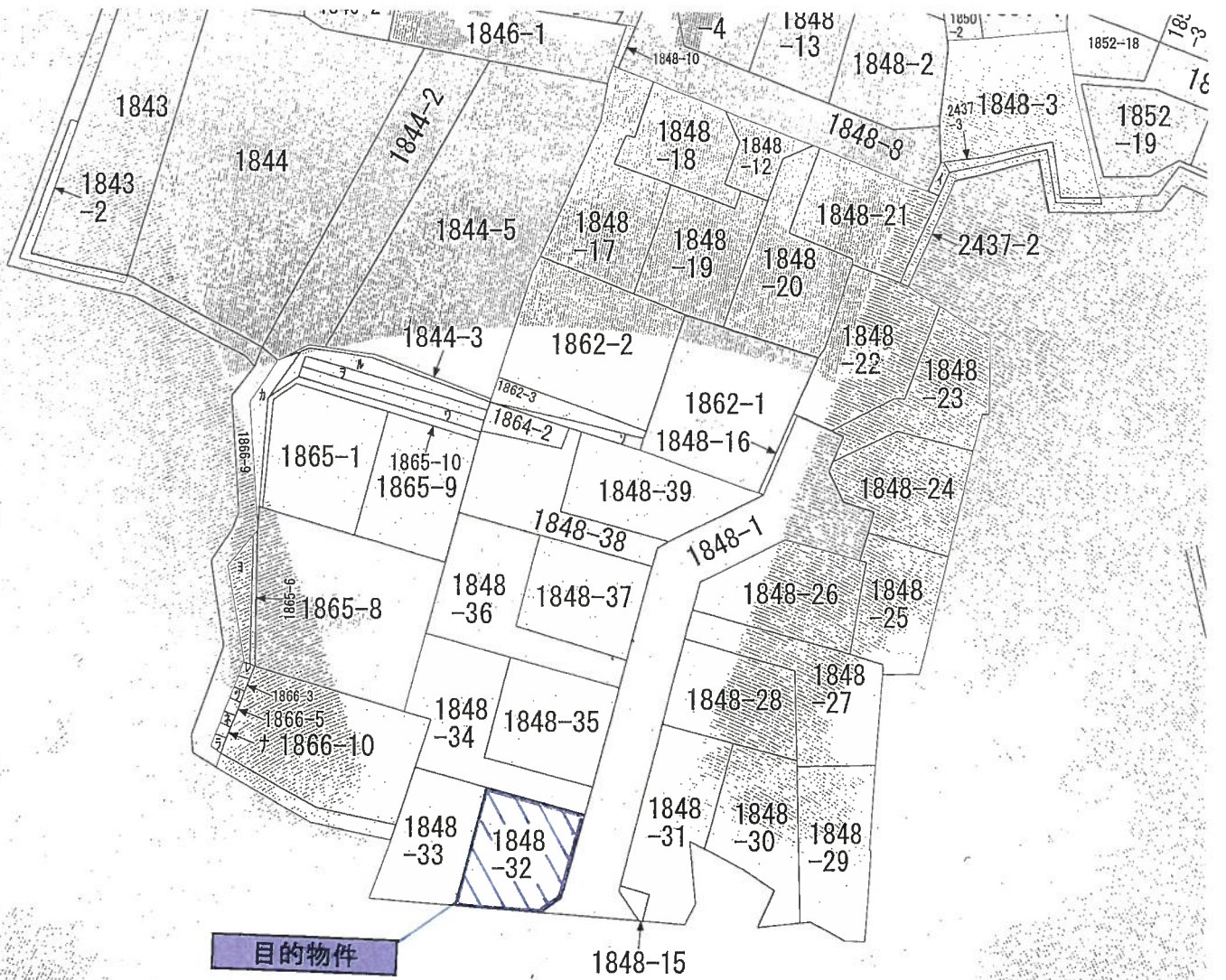
評価人 不動産鑑定士

石川 茂夫

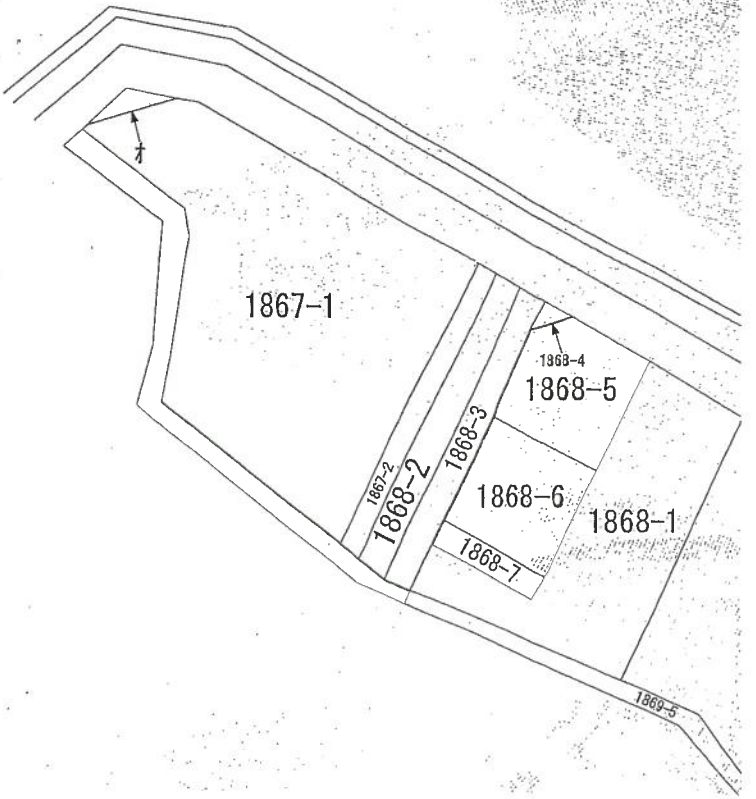


位置図 1:15,000
 昭文社 スーパーマッブルデジタル 2021年3月時点





目的物件



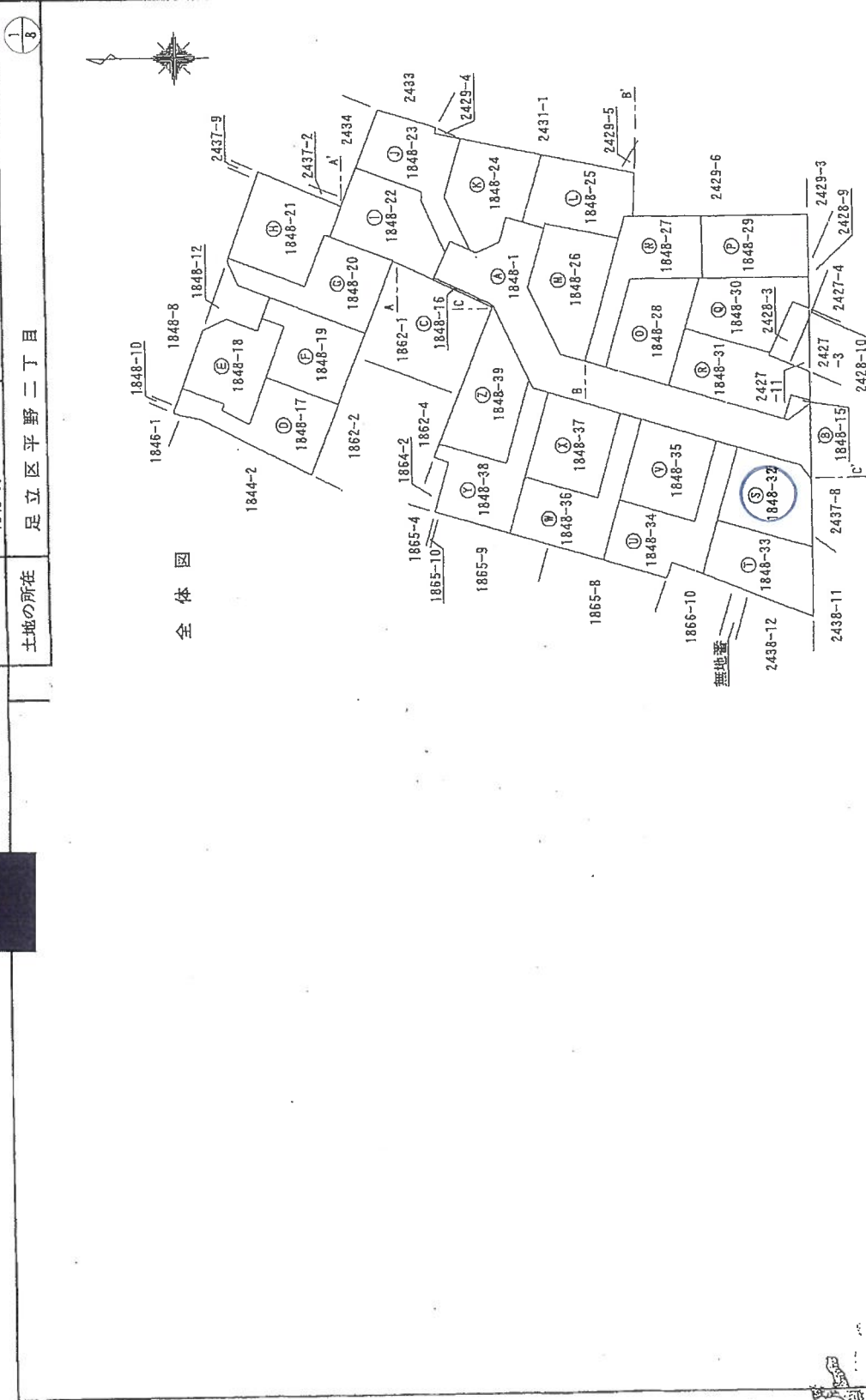
公 図 写 1 : 600



登記年月日：平成19年7月27日

地積測量図

地番	別 1848-1, 1848-15 ~ -39
土地の所在	足立区平野二丁目



平成十九年七月二十七日登記

作成者	[Redacted]
申請人	[Redacted]
縮尺	1/500

H19.7.27

(東京土地家屋調査士会用品紙)

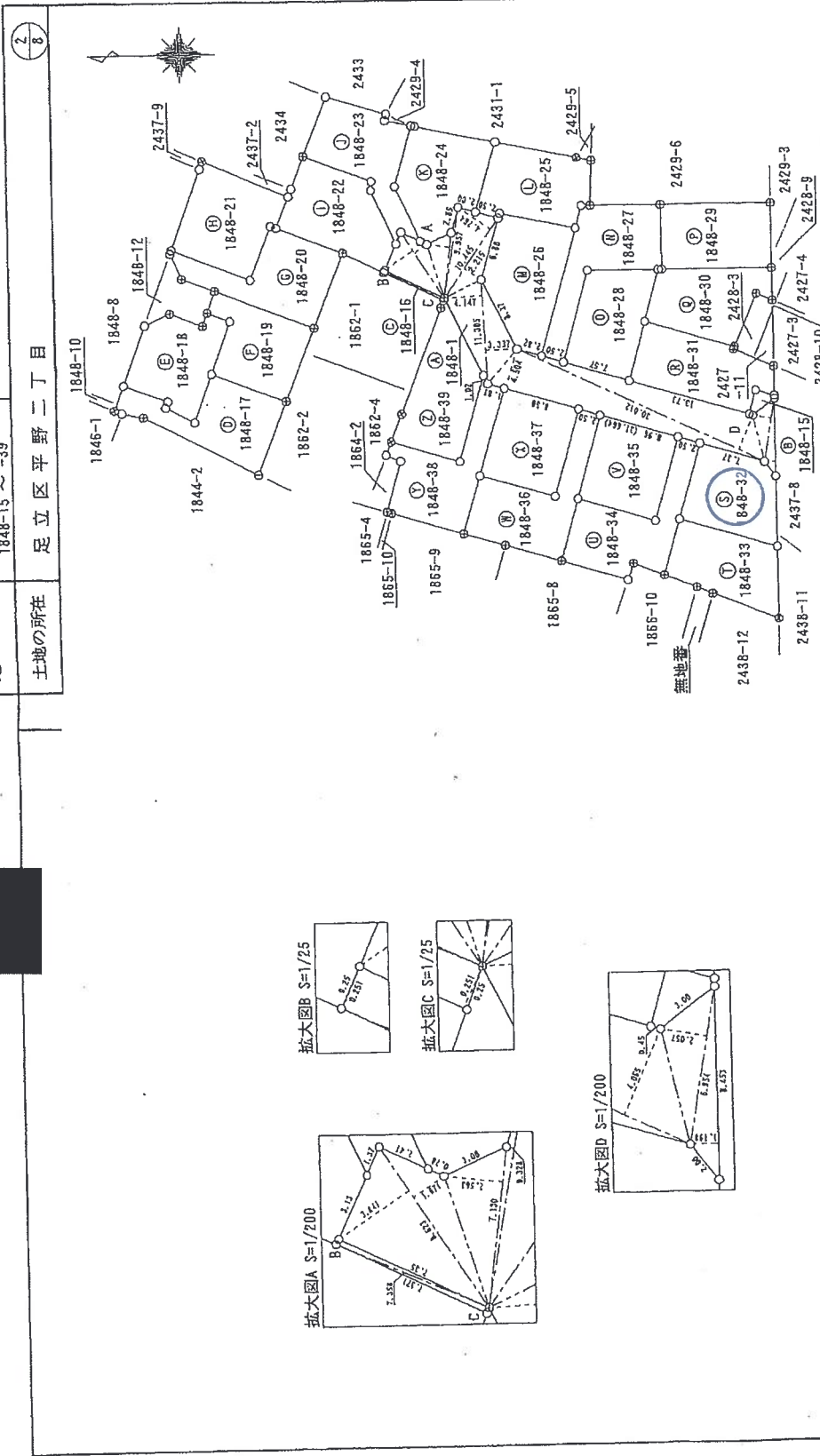
173257

地積測量図(写)
 ※A3をA4に縮小しています※

登記年月日：平成19年7月27日

地積測量図

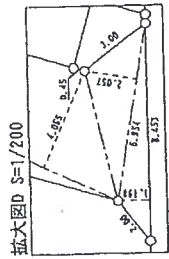
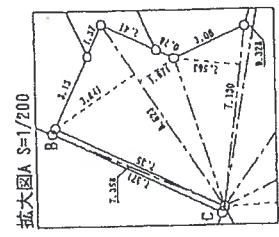
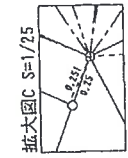
地番	1848-1 1848-15 ~ -39
土地の所在	足立区平野二丁目



平成十九年七月二十七日登記

境界点境界線の種類	
○	石積
⊕	金属プレート
○	コンクリート
⊗	鉄
⊙	プラスチック板
⊚	計算点

縮尺	1 / 500
----	---------



申請人

173258

(東京土地家屋調査士会印)

作成者

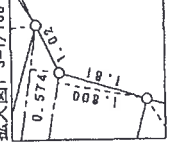
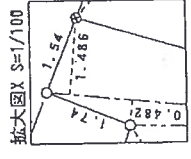
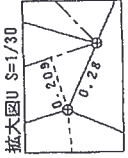
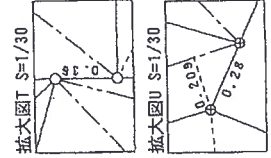
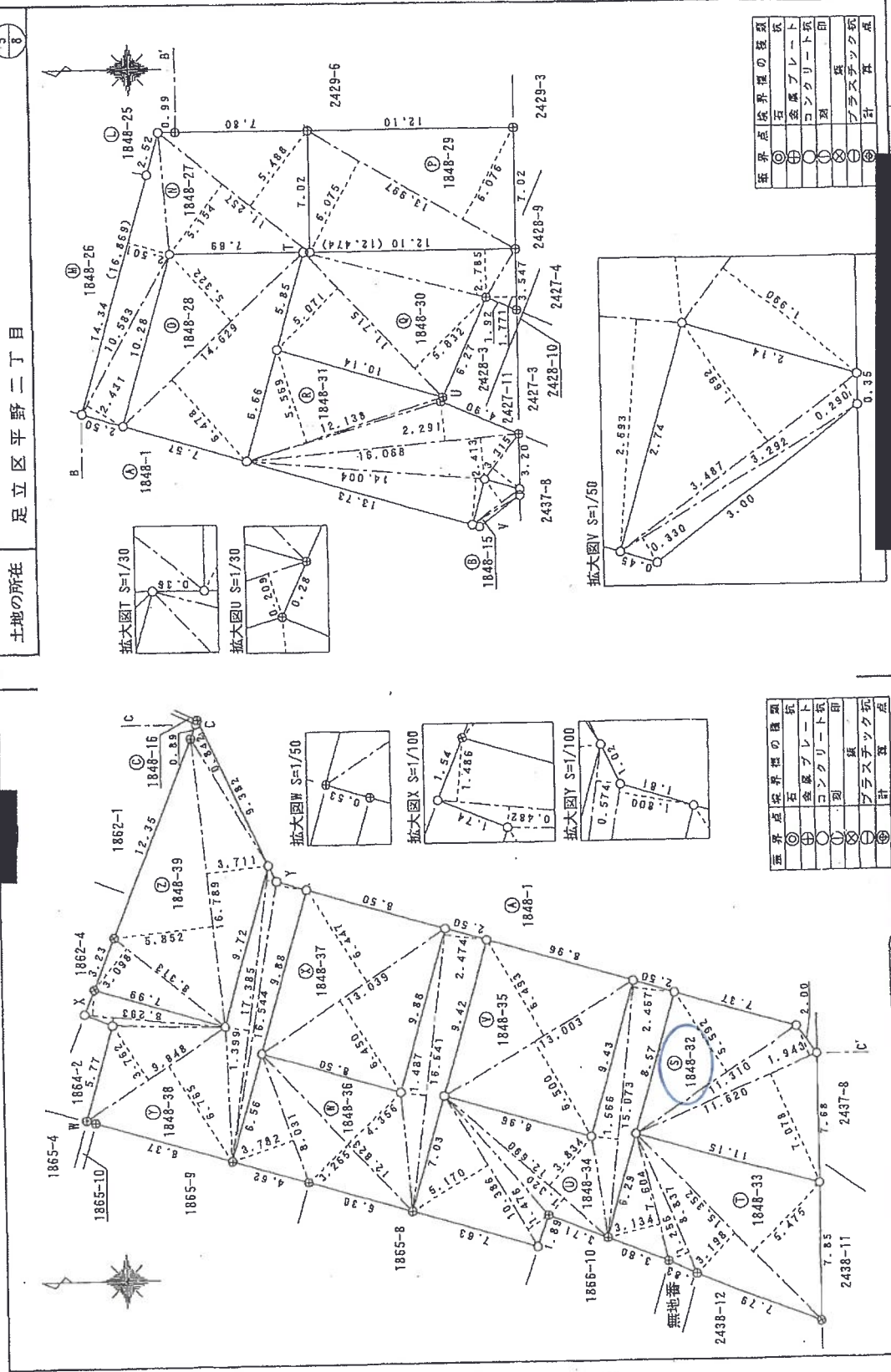
地積測量図(写)

※A3をA4に縮小しています※

平成十九年七月二十七日 草紙

地積測量図

地番 1848-1, 1848-15 ~ -39
土地の所在 足立区平野二丁目



境界線の種類	記号
境界線	○
名簿アプレート	⊕
コンクリート杭	⊗
鋼	⊙
旗	⊗
プラスチック杭	⊕
計	⊙
算	⊗

境界線の種類	記号
境界線	○
名簿アプレート	⊕
コンクリート杭	⊗
鋼	⊙
旗	⊗
プラスチック杭	⊕
計	⊙
算	⊗

縮尺 1/250

申請人

作成者

173201

登記年月日：平成19年7月27日

地積測量図(写)
※A3をA4に縮小しています※

登記年月日：平成19年7月27日

地積測量図

地番 1848-1
1848-15 ~ -39

土地の所在 足立区平野二丁目

7/8

地番	底辺	高さ	倍面積	面積	地積
① 1848-33	15.352	5.475	84.052200		
	15.352	3.198	49.095698		
	8.837	1.256	11.099772		
② 1848-34	7.604	3.134	23.830936	84.0390520	84.03 m
	10.386	5.170	53.695620		
	10.386	1.476	15.329736		
③ 1848-35	12.690	1.320	16.750800		
	12.960	3.834	48.583460		
	15.073	1.566	23.604318		
④ 1848-36	15.073	2.487	37.185091	97.6095125	97.60 m
	13.003	6.500	84.519500		
	13.003	6.483	84.428479		
⑤ 1848-37	8.031	3.782	30.373242		
	12.823	3.265	41.867095		
	12.823	4.356	55.656988	84.4739895	84.47 m
⑥ 1848-38	16.641	1.487	24.745157		
	16.641	2.474	41.169834		
	13.039	6.450	84.101550	97.0061650	97.00 m
⑦ 1848-39	13.039	6.447	84.062433		
	8.293	1.486	12.323398		
	8.293	0.482	3.997226		
⑧ 1848-40	9.848	3.762	37.048176	84.0819915	84.08 m
	9.848	6.765	66.621720		
	17.385	1.399	24.321615		
⑨ 1848-41	17.385	0.574	9.578930		
	16.544	1.800	29.779200		
	8.313	3.098	25.753674	92.0351625	92.03 m
⑩ 1848-42	16.769	5.852	98.249228		
	16.769	3.711	62.303979		
	9.382	0.842	7.899644	97.1032625	97.10 m
総計					2340.7694310

地番	底辺	高さ	倍面積	面積	地積
⑪ 1848-25	8.307	2.386	19.820502		
	8.307	0.165	1.370655		
	12.835	5.000	64.175000		
⑫ 1848-26	12.835	2.158	27.697930		
	5.046	0.965	4.869390		
	11.723	3.903	45.754859	86.0989050	86.09 m
⑬ 1848-27	11.747	5.360	62.963920		
	14.619	6.729	98.371251		
	14.619	2.775	40.587725	100.9514480	100.95 m
⑭ 1848-28	10.583	2.431	25.727273		
	16.869	2.501	42.189369		
	11.257	5.154	58.018576	93.8568180	93.85 m
⑮ 1848-29	11.257	5.488	61.778416		
	14.629	6.478	94.766662		
	14.629	5.322	77.855538	86.3111000	86.31 m
⑯ 1848-30	13.997	6.075	85.031775		
	13.997	6.076	85.045772		
	11.715	5.071	59.406765	85.0387735	85.03 m
⑰ 1848-31	11.715	5.832	68.321880		
	12.474	2.785	34.740090		
	3.547	1.771	6.281737	84.3752360	84.37 m
⑱ 1848-32	14.004	2.693	37.712772		
	16.068	2.473	38.772084		
	3.315	1.990	6.596850		
⑲ 1848-33	16.068	2.291	36.811788		
	12.138	0.209	2.536842		
	12.138	5.569	90.026858	95.0134290	95.01 m
⑳ 1848-34	11.620	7.076	82.246360		
	11.620	1.943	22.577660		
	11.310	5.592	63.245520	84.0347700	84.03 m
総計					168.069540

平成十九年七月二十七日

作成者

申請人

縮尺 1/

173263

(東京土地家屋調査士会)

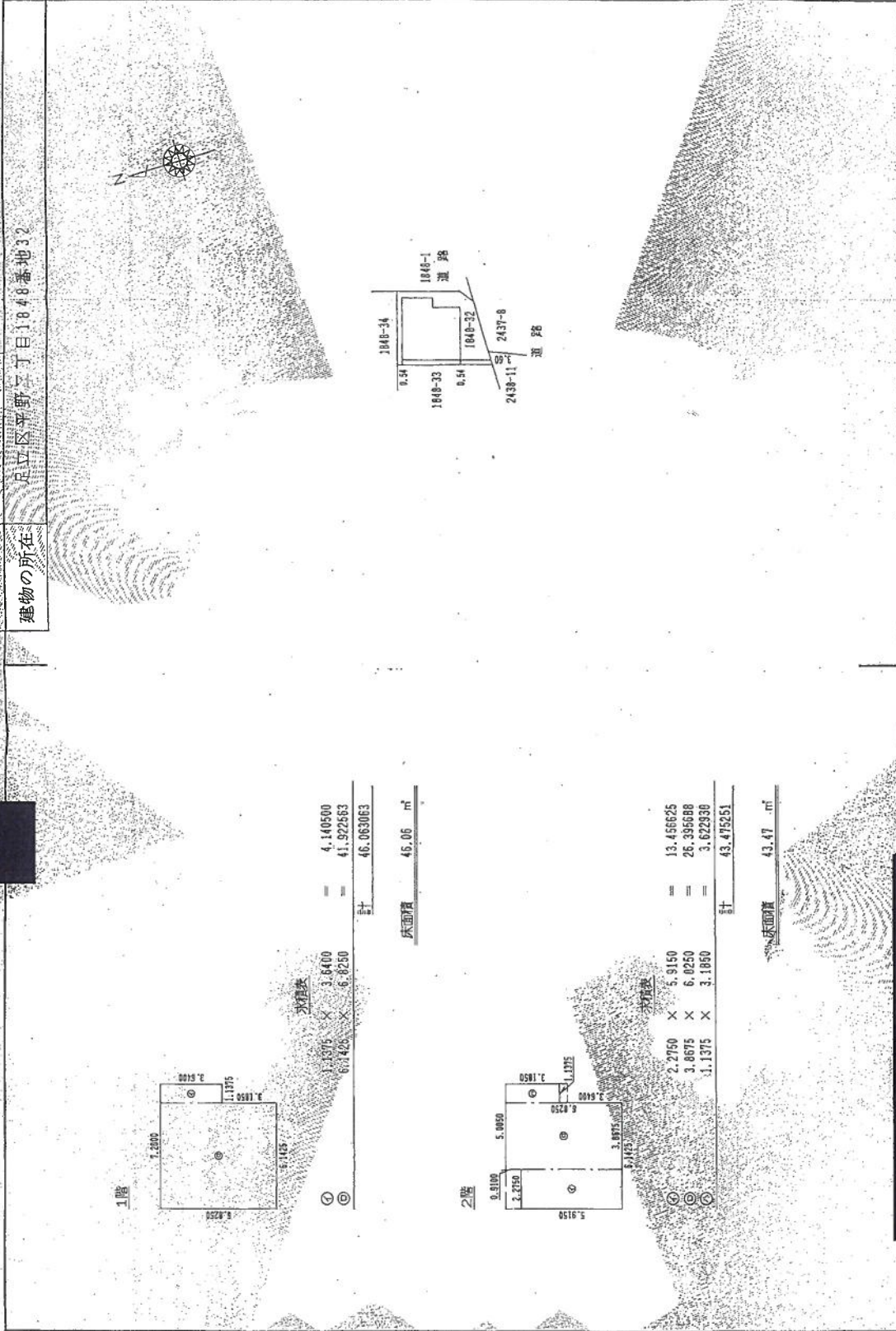
地積測量図(写)
※縮小コピーされています※

建物図面 各階平面図

家屋番号 10440番32

建物の所在 足立区平野三丁目1848番地32

各階平面図



縮尺 1/500

申請人

498428

縮尺 1/250

作成者

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

(日国単位)

登記年月日：平成20年2月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和5年11月24日 東京法律局 城井出雲所

登記官

建物図面・各階平面図 (写)

※A3をA4に縮小しています※